

福祉人材 人間力向上 研修

職員自らが行動を振り返り、気づいたことを実践し習慣にする。
それがこの研修のゴールです。

なぜ「人間力」が大切なのか。

専門的な技能・スキルや接遇マナーなどのソーシャルスキルの土台になるのが「人間力」です。「人間」として、「組織人」として、又は「職業人」として人間力を磨くことで、生きる上での心構えである「土台」をしっかりと作り上げることがまず必要です。その上で、各職種の専門技能等は、しっかりとし、搖るぎないものへと成長していきます。



研修参加の効果



- ✓ 笑顔で明るい挨拶ができるようになります。
- ✓ 感謝の心を持ち「ありがとう」の言葉がいっぱいの職場になります。
- ✓ 不平や不満のようなマイナス言葉のない、プラスの言葉ができる職場になります。
- ✓ 「褒める」「励ます」「労をねぎらう」「存在価値を認める」「賛成の意を表す」「拍手する」「熱心に相手の話を聞く」「丁寧に教えてあげる」といった相手の気持ちを大切にした行動をとるようになります。

研修プロセス 「感動」「気づき」「行動」「習慣化」を大切にし、継続に導きます。

研修の
感動

深い
気づき

実行の
決意

行動
を起こす

継続

研修当日

管理表にて実践フォロー

受講者の声

保育事業所

介護事業所

① 今日の研修を受け、私の中で「やる気スイッチ」が初めて入り、子供のために心を入れ替え、形に表していきたいと自分の中でハッキリ思えました。自分自身のスキルアップの為に人間力を養っていきたいです。

② 挨拶は「相手の存在を認め、こころを通じ合わせる行為」。一番最初に簡単に出来る一歩、というところにとても感銘しました。日々のルーティンになりがちなことこそ、本当に大切で尊いものだということを改めて考えさせられた気がします。



① 私は明るく、穏やかな自分をもう一度取り戻せそうです。研修に参加しなかったら、辞職していたかもしれませんね。きっと私はもう一度輝けると思います。変わりたいと思う自分になれるような気がします。これから的人生、楽しくなれそうです。

② とってもいい話を聞かせていただきました。ひとのこころを大切にする気持ちをこれからも持ち続けていきたいと思いました。貴重な時間でした。ありがとうございました。

③ まわりの方に思いやりをもち、自分の仕事に誇りを持ちたいと感じました。仕事に対する姿勢が今後変わっていくような気がします。利用者に一日一日楽しく過ごして頂くために、「最幸」な介護をしていきたいです。



カリキュラム

原則1回2時間で6回シリーズとなります。開催頻度は1回/月が基本ですが、ご都合に応じ調整は可能です。

回数(1回120分)	テーマ	研修内容
1回	福祉の現場で「はたらく」ことの意義とは	1. これからの福祉人財に求められる三つの能力 2. 福祉現場で働く意義の再発見
2回	福祉サービスの質を高める人間力とは	1. 人間力(モラルとスキル)を向上させるには 2. 人間力の高い人の「共通点」とは
3回	福祉の現場で具体的に何を実践すればいいのか	ご利用者様やご家族様とのより良いコミュニケーションのための基本スキル
4回	福祉現場で必要な人間力の4つの要素①	1. 「自喜喜他」「報恩感謝」のこころの意味を考え、自分を振り返る 2. 「ありがとう」の本当の意味とは
5回	福祉現場で必要な人間力の4つの要素②	1. 「自己反省」の意味を考え、自分を振り返る。 2. 「プラスのストローク」の大切さをワークで実感
6回	研修で気づいたことを現場で続けていくためのコツ(研修まとめ)	

導入された
経営者(法人理事長)
からもご意見を
頂きました。

近隣4園合同で「人間力向上研修」を全6回コースで受講しました。「優しい心」と「他人を思いやる心」等を相手にわかりやすく伝えるスキルを身に着け、保育サービスの質を上げるという目的で開催いたしました。

職員の採用、定着につながる「魅力ある職場づくり」のためには職員の質こそが、それにつながるという想いで、理事会承認を経て予算化され実施の運びとなりました。研修終了後は研修を実施して良かったという意見が多く、コミュニケーションを取りやすくなつたように思います。研修で学んだことが何かひとつでも心に残り、それを継続して実践していくことが職員の成長につながり、いい保育にもつながっていくように思います。



詳しい内容と費用はメール、お電話またはWEBサイトでご確認ください。



社会保険労務士法人 ヒューマンスキルコンサルティング

03-6435-7075
(担当 佐々木または三村)

✉ mh591008@crest.ocn.ne.jp
🔍 https://www.hayashi-consul-sr.com/

